

1. 初回ログインと教職員アカウント作成の方法

本年度から島根大学 Moodle は統合認証によるログインに対応いたしました。Moodle の使用にあたっては管理者への利用開始連絡等は不要です。

- ① 島根大学 Moodle (2016 年度版) にアクセスします。

<https://moodle.cerd.shimane-u.ac.jp/>

- ② トップページ画面左上にある下のボックスに統合認証のユーザ ID とパスワードを入力します。

島根大学 Moodle (2016年度版)

ログイン

ユーザ名

パスワード

ユーザ名を記憶する

ログイン

[パスワードを忘れましたか?](#)

島根大学Moodle (2016年度版)

このサイトは、島根大学の学生授業時間外にも、自宅からでも、積極的に学びましょう。(このサイトから公開しています)

【学生の皆さんへ】

- 本年度 (2016年度) からMoodleを使用できるようになりました。
- 統合認証のID・パスワードを参照の上、問い合わせについて [7. よくある質問](#)

- ③ 下のような入力欄が表示されます。

▼ 一般

姓*

名*

メールアドレス*

姓・名・メールアドレス (必須) を入力し、画面最下部の「プロフィールを更新する」ボタンを押します。

※その他の項目については任意入力です。

- ④ Moodle からいったんログアウトして下さい。画面右上のメニューから「ログアウト」を選びます。



- ⑤ ③で入力したメールアドレス宛に確認メールが届きます。
本文に記された URL をクリックし、表示された画面で「続ける」ボタンを押して下さい。
- ⑥ プロファイルが表示されますので、画面最下部の「プロフィールを更新する」ボタンを押して下さい。

————— 以上でアカウント作成は完了です。 —————


2. 授業コースの作成方法について

本年度版の Moodle は ver. 3.0.2 を使用しております。昨年度まで (ver. 2.0.3) とはユーザインターフェースが異なりますが、基本的な機能に大きな変更はありません。昨年度までと同様の設定でコースを作成できます。

- ① 管理者が上記の登録を確認後、「コース作成者」権限を割り当てます。その後に Moodle 上で授業コースを作成することができます。**権限の割り当てまで 2~3 時間お待ち下さい。**
※「コース作成者」権限については統合認証との連携により、自動的に教職員全てに割り当てられるよう調整中です。機能実装までしばらくお待ち下さい。

- ② ログイン後、画面左の「ナビゲーション」ボックスにある「コース」をクリックして下さい。



- ③ 表示された画面で「コースを追加する」ボタンを押します。
- ④ 下の項目について入力します。※必須項目は赤字。
- **長いコース名**：授業名を入力します。例：スタートアップセミナーA
 - **コース省略名**：授業の略称を入力します。例：スタセミA
 - **コースカテゴリ**：正課授業の場合は「授業」を、それ以外のコースについては「その他」を選択して下さい。
 - **可視性**：学生にコースを「表示」するか「非表示」にするかを選択して下さい。
 - **開講日**：授業開始の年月日を設定して下さい。
 - **コースIDナンバー**：入力不要です。
 - **コース概要**：授業の簡単な説明を入力します。入力内容は Moodle のトップページに掲載されます。空欄でも構いません。
 - **コース概要ファイル**：授業の写真や概念図などのイメージを表示させることができます。空欄でも構いません。
 - **フォーマット**：コースの表示形式を選択します。通常は「ウィークリーフォーマット」を選択して下さい。各週の授業ごとに教材を掲載したり、テストを課すことができます。授業で取り上げる話題やテーマ別にコースを表示させる場合は「トピックフォーマット」を選択して下さい。
 - **セクション数**：上で「ウィークリーフォーマット」を選択した場合、授業開講期間に存在する週の数を入力します。「トピックフォーマット」を選択した場合は、授業で取り上げる話題・テーマの数を選択します。
- ※その他の項目については必要に応じて設定をして下さい。各項目の右側にある「」マークボタンをクリックすると説明が表示されます。
- ⑤ 入力・選択が終わったらページ最下部の「保存して戻る」または「保存して表示する」ボタンを押します。

- ⑥ コースの設定を変更する場合は、画面左の「管理」ボックスにある「設定を編集する」を選んでそれぞれの内容を変更して下さい。




3. コースへの学生の登録について

統合認証への移行にともない、学生の登録方法が大きく変わりました。昨年度までは管理者に受講者リストを送信し、登録を待たなければなりませんでした。本年度はコースへの「登録キー」を設定し、対面授業等で学生に周知するだけです。


学生は周知された「登録キー」を使って、Moodle上のコースに自己登録します。

- ① 画面左の「管理」ボックスにある「ユーザ」をクリックし、「登録方法」を選択します。



- ② 表示された画面で「自己登録（学生）」の行にある「」マークをクリックし、学生のコースへの自己登録を有効にします。

名称	ユーザ	上へ/下へ	編集
手動登録	1	↓	
ゲストアクセス	0	↑ ↓	×  
自己登録 (学生)	0	↑	×  

- ③ 次に同じく「自己登録（学生）」の行にある「」マークをクリックし、設定を編集します。

名称	ユーザ	上へ/下へ	編集
手動登録	1	↓	
ゲストアクセス	0	↑ ↓	×  
自己登録 (学生)	0	↑	×  

- ④ 画面が切り替わりますので、下の項目を入力・選択します。※必須項目は赤字。
- **カスタムインスタンス名**：空欄のままで構いません。「登録キー」を複数設定する場合などは分かりやすいように設定に名前をつけておくと便利です。
 - **既存の登録を許可する**：「Yes」のままにしてください。
 - **新しい登録を許可する**：「Yes」のままにしてください。
 - **登録キー**：任意のアルファベットや数字、記号を入力します。学生がコースに登録する際のパスワードとなります。登録キーを設定することにより、登録キーを知っているユーザのみにコースへのアクセスを制限することができます。**ここを空欄にした場合は、Moodle にアカウントを持つ全ての学生がコースに登録できてしまいますので、ご注意ください。**
 - **グループ登録キーを使用する**：Moodle のコース上でグループ分けをする場合、学生にグループ登録キーを入力させることで、コース内のグループに自動で登録されます。
 - **デフォルトの割り当てロール**：「学生」を選択してください。「編集権限のない教師」は TA など、教員以外に指導的な役割を果たす人物が登録する場合にのみ設定してください（学生のコース上での学習活動をチェックすることができます）。
 - **登録期間**：設定しなくても構いません（登録期間無制限とする場合）。設定する場合は、「Yes」にチェックを入れて学生による登録が有効な期間を入力

力します。ユーザが登録された時点で開始され、指定期間が過ぎた後は学生がコースにアクセスできなくなります。

- 登録期限切れの前に通知する・通知閾値：上で登録期間を設定した場合に、期限切れの何日前に学生に期限切れを通知するかを設定できます。
- 開始日・終了日：「登録キー」の有効期間を設定します。例えば 7 日間に設定した場合、それ以降の学生による自己登録はできなくなります。また、「時間」「分」単位で設定することもできますので、例えば対面授業の時間中だけ有効な「登録キー」を発行し、授業時間中に PC やスマートフォンから登録させることもできます。
- 次の期間活動停止の場合、登録解除する：学生が一定期間コースにアクセスしていない場合、自動的に登録解除することができます。
- 最大登録ユーザ数：この「登録キー」を使ってコースに登録できる学生の上限数を設定できます。無制限とする場合は 0 のままで構いません。
- コースウェルカムメッセージを送信する・コースウェルカムメッセージ：登録者に Moodle から自動的に配信されるメッセージを入力できます。

⑤ 入力・選択が終わったらページ最下部の「変更を保存する」ボタンを押します。

⑥ もし「登録キー」を複数設定する必要があるれば先ほどの画面の「登録方法を追加する」メニューから「自己登録」を選択し、上記と同じように「登録キー」を設定します。

名称	ユーザ	上へ/下へ	編集
手動登録	1	↓	👤
ゲストアクセス	0	↑ ↓	✕ 🗑️ ⚙️
自己登録 (学生)	0	↑	✕ 🗑️ ⚙️

登録方法を追加する

- ✓ 選択 ...
- 自己登録

⑦ 設定した「登録キー」を対面授業等で学生に周知し、登録を促します。

【学生の登録方法について】

- 基本的には上記の「登録キー」を使用したコース登録を学生に促して下さい。
- 統合認証アカウントを所持しない者（一般市民、他大学の学生等）を Moodle に登録する場合は、管理者（shimadai_moodle@soc.shimane-u.ac.jp）までご連絡下さい。
- 学生に自己登録をさせない場合は、履修登録が確定した後、管理者まで学生のリスト（学生番号、姓・名）をお送り下さい。
- 統合認証アカウントを所持する学生の全リストから、教員（コース作成者）が登録者を検索し、登録する方法もありますが、総合情報処理センターと調整中のため、機能が実装されておりません（4月4日現在）。結論が出るまでお待ち下さい。

ご不明な点がございましたら管理者までお申し付け下さい。

島根大学 Moodle 管理者
教育開発センター 鹿住大助
shimadai_moodle@soc.shimane-u.ac.jp
内線：2866